

2010年5月27日

声 明 文

中国語ウェブサイトにおいて当社の総販売店と偽った掲載が存在することについて

最近、中国語のウェブサイトにおいて、当社が独自に開発した遺伝子増幅技術「LAMP法」を使用した製品（以下「LAMP製品」といいます。）に関して、当社の中国における正規販売代理店ではないにも拘わらず、あたかも当社の正規販売代理店であるが如く称する掲載が存在することが判明いたしました。

現在、当社と栄研生物科技(上海)有限公司が正規販売代理店契約を締結しているのは北京藍譜生物科技有限公司のみであり、それ以外の会社とは一切正規販売代理店契約が存在いたしません。

ウェブサイトにおいて当社の正規販売代理店であるが如く偽る虚偽情報を掲載する行為は、当社正規販売代理店からのLAMP製品の購入者が受けることの出来るメンテナンスやサービスを受けることが出来ないにもかかわらず、あたかもそれが提供されるかの如き誤解をあたえ、混乱を招くものであり、断じて許されるものではありません。

そこで、当社は、当社中国顧問弁護士と協議の上、このような虚偽情報を掲載しているウェブサイト運営者に嚴重な抗議を行い、2010年3月22日付けで、当該ウェブサイトからのLAMP製品の正規販売代理店であるが如く偽る表示を一刻も早く削除するよう勧告いたしました。また、ウェブサイト運営者がこの勧告を受け入れなかった場合は、商工行政管理局等中国関連当局に通報し、嚴重な処罰をしてもらうように要請する等然るべき法的措置を採ることを検討しております。

当社は、臨床検査薬の総合メーカーとして、技術と信頼をモットーに掲げ、確固たる企業ブランドを築いて参りました。このブランドを維持するとともに、また今後当社が発展していく上でも、このような違法な行為に対しては、相手方の誠実な対応がなければ、毅然とした態度で望んで参ります。

栄研化学株式会社